



さかさ文字（アンビグラム）

アンビグラム（ambigram）は、ある文字（一文字、単語、文も含む）を本来の向きで読めるだけでなく、違う見方をしても読める文字アートです。逆さまにしたり、横から見たりして異なる方向からも読むことができたり、鏡に映すと読めたり、そのままで2通り以上に解釈して読むことができたり、文字の隙間が文字になっていたりするなどのようなトリックアートのデザイン文字のことです。一つの読みの文字に、別の文字が隠されているのが面白い。目も脳もこんがらかってしまふ。

上下にひっくり返しても同じ文字	上下にひっくり返すと逆の意味の文字	上下にひっくり返すと違う意味の文字に	上下に鏡のように文字を映す、と逆の意味の文字に	↑縦を横にすると 同じ文字にたてよこの文字↓	左右にひっくり返すと違う文字に	↑阿叫の文字を合体したアンビグラム

その他いろいろ

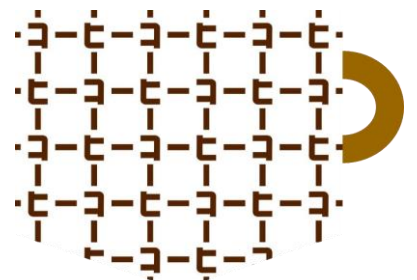
いぬ
いぬ



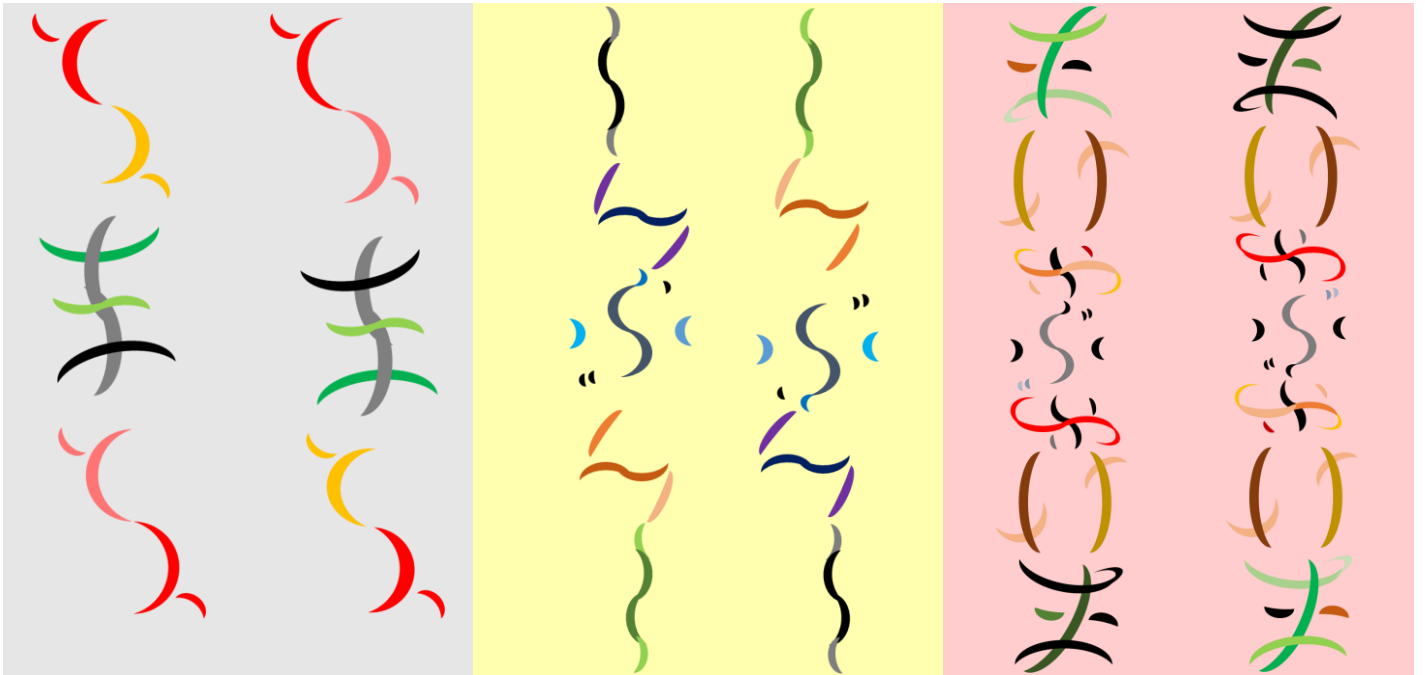
あめ
あめ

あ
あ

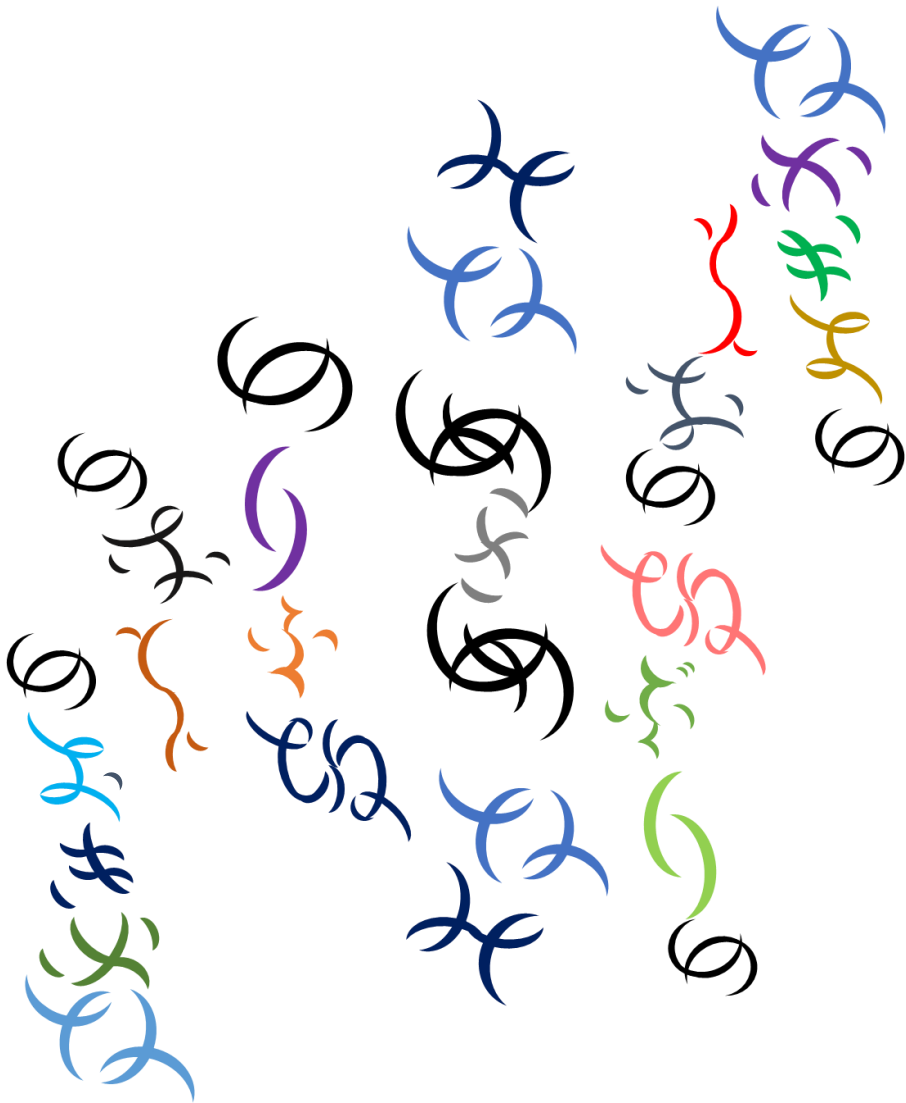
あ
あ



回文の逆さ文字（アンビグラム）上から読んでも、下から見ても、まさかのさかさま
 おかたい平いたかおが回文のアンビグラムに挑戦してみました。



あかいろのうねり
 いろあか
 いろあか
 うねりあか



ながきよのとのおのねふりのみな
 なみのりふねのおとのよきかな
めねめ

